

# 学校通信 陽光



令和5年度 1月号  
多可町立八千代中学校  
令和6年1月9日（火）発行  
<https://www.town.taka.lg.jp/yachiyo-jr-hi/>  
電話 37-0049 文責：校長 神崎



## 「 新年を迎えて・・・ 」

学校長 神崎進吾



楽久園の方へ届けた年賀状

明けましておめでとうございます。令和6年は、1月1日の能登半島における大地震という、思いもよらぬ形でスタートを切ることになりました。犠牲となられた皆さまにお悔やみを申し上げますとともに、被害に遭われた皆さまには心よりお見舞い申し上げます。現在も余震が断続的に発生しております。また、大雪による二次災害の危険性もあり、多くの方が避難所等で不安なときを過ごされていることかと存じます。また、被災地における救助・復旧活動などに尽力されている皆さまにも深く敬意を表しますとともに、被災地の全ての皆さまの安全と、一刻も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

過去の例を振り返るまでもなく、1995年の阪神・淡路大震災、2011年の東日本大震災、2016年の熊本地震等、平成時代に起こった主な大地震は、まだまだ私たちの記憶として鮮明に残っています。環太平洋造山帯に属する日本は、地質構造上、震災を免れないことは頭ではわかっている、次々と震災の被害状況が明らかになるにつれ、自然を前にした人間の無力さを痛切に感じます。そして、被災した方々の姿を見、その声を聴くたびに、もし、神様が存在するならば、なぜここまで過酷な試練を人間に課されるのかと思わざるを得ません。

とりわけ今回の震災で「市内6000世帯のうちの9割の家屋が全壊またはほぼ全壊」とも言われる被害にあった珠洲市は、多可町と「クアオルト事業（森林などの自然を活用した健康ウォーキング事業）」をともに進める市として交流があります。現在、学校は避難所となっており、学校再開の目途も立っておらず、復旧作業の長期化が予測されています。決して他所事とは思えません。この震災は日本国中、どこで起こってもおかしくはありません。今の能登の姿は、未来の私たちの姿かもしれないのです。

今、私たちにできることは、二つあります。

一つ目は、能登の皆さんのための支援です。例えば、援助物資や義援金、ボランティアといった形での支援が考えられます。たくさんの支援窓口が行政等によって、設けられています。現地での混乱を防ぐため、正規のルートを通じての支援が望ましいでしょう。

二つ目は、私たち自身が、改めて震災に備えるということです。阪神・淡路大震災、東日本大震災と、過去の経験をもとに、我々には何をすべきかの教訓があります。学校では、避難所の開設準備等の備えをします。同じようにそれぞれの家庭で、減災措置（家具の固定等）、防災グッズの整備、自然災害時の集合場所や避難所、連絡方法の確認等を進めておきましょう。何よりも心の構えをしておきましょう。

確かに人間は、自然に前では無力な存在、脆くはかない存在です。それでも、私たちは、そのときそのとき、精一杯に生きるのです。今、自分にできる精一杯のことをやる。それ以外にありません。自分自身が、精一杯生きる。そして、他人（ひと）のために、精一杯生きる。せっかく与えていただいた命を、精一杯生きる。そんな決意を新たにした新年のはじまりとなりました・・・。

## 冬休みの教育活動

### <不審者対応訓練>

12月22日（金）放課後に、教職員対象の「不審者対応研修会」を行いました。万が一、学校に不審な人物が侵入してきたら、どのように対応して、生徒たちの身を守るのか。西脇警察署にお世話になって、警察官の方に不審者の役を演じてもらい、実践的な研修を行いました。また実践の後は講義も受け、職員一同、改めて防犯の意識を高めることができました。今回は教職員のための訓練でした。しかし、生徒たちにも、不審者が侵入した際に流す放送の言葉を知ってもらい、本当にそのような事態になったときにどう行動するか、全校集会で確認しました。これからも、災害だけでなく、あらゆる不測の事態に対応できるように訓練を重ね、安心安全な八千代中学校を目指していきます。



### <吹奏楽部、フレンドシップコンサート>

12月22日（金）、2学期を締めくくる終業式を行いました。12月24日（日）に多可町内の中学校・高等学校の吹奏楽部が合同で行うフレンドシップコンサートがベルディーホールで行われました。八千代中学校はクリスマス・イヴに相応しく、クリスマス・キャロルで有名な「We Wish You a Merry Christmas」と「あわてんぼうのサンタクロース」の2曲を披露しました。また最後は中高吹奏楽部合同で「鷲の舞うところ」と「クリスマス ディスコキャロル」を演奏しました。多可町中高吹奏楽部が力を合わせて、多くの保護者の方や地域の方々へ、素敵な曲のクリスマスプレゼントを贈ってくれました。



### <八千代中学校リーダー研修会>

12月26日、新生徒会のリーダー研修会が行われました。令和6年度の生徒会を担う新生徒会役員たちが集い、集団行動の指揮の訓練を受け、現生徒会役員との意見交流や仲間の絆を深めるHAP、校歌練習を経て、リーダーとして全校生を牽引していくために必要な技術と心構えを学びました。また、午後には「八千代中の強みとさらに強化したいこと」「八千代中の課題とその改善のために取り組むこと」の2つで協議を行い、より良い八千代中学校にしていくために、今後どのような取組が必要かみんなで積極的に意見を出し合いました。みんなの真剣に取り組む姿を見て、きっとさらに良い八千代中学校を全校生で築き上げてくれるだろうと頼もしく思いました。



### <楽久園の方から、年賀状が届いています！>

12月末に楽久園の方への今年の干支の「龍」にちなんだ「年賀状」を全校生で作成し、生徒会の代表がお届けしていました。このお正月の間に、楽久園の方が作成された年賀状が、たくさん届いています。どの年賀状も、温かいメッセージが添えられており、1枚1枚心を込めて丁寧に書かれたものばかりです。読んでいるうちに心が温かくなります。近いうちに、みなさんの手元に届けます。「敬老の日発祥の町」としての誇りをもって、これからも活動に取り組んでいきましょう。



## 部活動の表彰

#### ○女子ソフトテニス部

- ・第1回多可郡クリスマスカップ 第3位
- ・第1回ガルテン八千代ウインターカップ 第2位

ペア  
ペア